

化学委員会（第26期・第9回） 議事要旨

日時：令和6年10月23日（水）10:00～11:00

現地会場：日本学術会議6階会議室6-C（1）

遠隔会議：Zoom（ハイブリッド）

出席者：現地／岡本裕巳、菅裕明、三浦佳子

オンライン／北川尚美、鈴木朋子、玉田薫、福島孝典

欠席者：石原一彰、佐々木園、高柳大、西原寛

議事

1. 合同分科会について

岡本委員長より、以下の合同分科会(案)について説明された。菅委員より、講演会の講師候補として挙げられた中村慎吾氏の経歴及び講演会における期待について、また、菅委員自身の講演内容について説明があり、中村慎吾氏および菅委員を講師とすることで決定した。また、各分科会からの活動報告のセッションでは、化学委員会で取り組むべき共通課題を見出すべく、各分科会で認識している課題についても報告を行うこととする。

日本学術会議化学委員会合同分科会（案）

日時：12月27日（金）

場所：日本学術会議本部

アジェンダ：

10:00 IUPAC 分科会

11:00 講演会 化学分野のベンチャー・スタートアップ

1. 菅 裕明 東京大学大学院理学系研究科，日本学術会議第三部会員
2. 中村 慎吾 株式会社 Veritas In Silico 代表取締役社長

12:00 化学企画分科会（昼食時）

13:15 全体会

1. 総会，部会の状況の報告（10分程度）
2. 各分科会から活動報告（各3分程度）

14:00 物理化学・生物物理化学分科会、有機化学分科会、触媒化学・化学工学分科会

15:00 無機化学分科会、高分子化学分科会

16:00 結晶学分科会・IUCr 分科会(合同)、材料・分析化学分科会、生体関連化学分科会

17:00 終了

2. 今後の活動について

1) 意思の表出のスケジュールについて

北川委員より、意思の表出のスケジュールが前倒しになったことを受け、年内に第三部でアンケート

が実施予定である旨が説明された。

2) 西原委員の後任について

岡本委員長より、3月で定年となる西原委員の後任を決める手順について提案・説明された。無機化学分科会からの推薦に基づき連携会員の中から2名ほど候補を選定し、化学委員会から提案する予定。

3) 2025年の分子研所長招聘研究会と講演会の実施について

岡本委員長より、2025年の分子研での所長招聘員研究会と講演会の実施について打診があり、実施することが決定。講演会で取り上げたいテーマについては、各分科会から希望があれば世話役が取り纏め、12月の合同分科会の際に化学企画分科会で報告の上検討する。

3. その他

物理学委員会より、シンポジウム「CNに向けた水素の多面的な利活用(仮)」の共同主催にならないか、現時点で非公式の打診あった。開催時期は2025年前半。水素の利活用に関わる委員会に声掛けをしている。

以上
(鈴木朋子 記)